

白井市教育委員会会議録

○会議日程

令和7年8月1日（金）

白井市役所東庁舎3階302・303会議室

1. 教育長開会宣言
2. 会議録署名人の指名
3. 前回会議録の承認
4. 委員報告
5. 教育長報告
6. 報告事項
報告第1号 白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について
報告第2号 要保護準要保護児童生徒の認定について
7. 委員質疑
8. その他
9. 教育長閉会宣言

○出席委員等

教 育 長	井上 功
委 員	齊藤 豊
委 員	中里 敏康
委 員	松田 加奈子
委 員	久保 利枝

○欠席委員等

な し

○出席職員

教育部長	大高 一穂
教育部参事	山本 高寿
教育総務課長	落合 一矢
生涯学習課長	西口 武雄
文化センター長	高花 宏行
書 記	中村 妃佐
書 記	大坪 照平

午後3時00分 開 会

○教育長開会宣言

○井上教育長 それでは、ただいまより令和7年第8回白井市教育委員会定例会を開会します。
本日の会議について、事務局より説明をお願いします。

○事務局 それでは初めに、出席者数を御報告いたします。

本日の出席員数は5人全員ですので、会議は成立です。

本日の議題は、お手元の議事日程のとおりです。

○会議録署名人の指名

○事務局 日程2、会議録署名人は、教育長より事前に松田委員、久保委員が指名されております。よろしくお願いいたします。

○前回会議録の承認

○事務局 日程3、前回の会議録の承認について、訂正等がありましたら挙手をお願いいたします。

○高花文化センター長 前々回、第6回教育委員会定例会の議案第2号 白井市立図書館協議会委員の委嘱及び任命につきまして、誤りがございましたので、この場をお借りして訂正をさせていただきます。

お手元に配付させていただいております議案第2号資料、白井市立図書館協議会委員名簿（訂正後）を御覧ください。

名簿の3番、太枠になっております須田紀子委員の所属等につきまして、会議では、おはなしカレンダー代表となっておりますが、こちらが誤りで、訂正後資料にありますとおり、おはなしバスケット代表に訂正させていただきます。

以上、訂正事項となります。よろしくお願いいたします。

○事務局 そのほか、ありますでしょうか。

では、訂正なしの確認ができましたので、前回の会議録は承認されました。

前々回、第6回定例会議案第2号は、訂正の上、承認としてよろしいでしょうか。よろしい場合は挙手をお願いします。

〔挙手全員〕

挙手全員のため、訂正の上、承認されました。

○委員報告

○事務局 日程4、委員報告について、各委員からお願いいたします。

○久保委員 7月10日午後、白井第二小学校で行われた北総教育事務所指導室訪問があり、授業に参加させていただきましたので報告します。暑い日でしたが、子供たち、午後の授業も集中して頑張っていました。特に、1年生が絵の具で色水遊びをしていたところが本当に楽しそうで、先生の指示も的確で、とてもいい授業を見させていただきました。

以上です。

○事務局 そのほか、ありましたらお願いします。

○松田委員 7月16日、北総教育事務所次長訪問で、午前中に第一小学校、午後に桜台小学校の授業を参観しました。小学校へ久しぶりに行きましたが、両校とも児童、元気よく落ち着いて過ごしていたなという印象です。

特に午後に行った桜台小学校は、16日は、自校式給食が最後の日だったので、お楽しみ献立とい

って、きっとおいしい給食を食べたのだろうなと思いました。これからスムーズに移行すればいいなと思っております。また、大規模改修で工事も進んでおりまして、そちらも無事に進めばいいなと思いました。

以上です。

○事務局 そのほか、ありましたらお願いします。

○齊藤委員 私は、7月9日、ヤングハートしろいの見学に行きました。説明していただいたのは、教育支援センターの支援員で、私は初めてでしたが、旧白井町役場の庁舎2階を使っていて、意外と広いフロアで、二つぐらいに区切られていました。生徒、児童が増えてきたのでパーテーションで区切られ、個々に勉強している方が多くなったので、少し手狭になっているという報告を受けました。

タブレットも置いてあり、Wi-Fiも少し弱いですが、そういうのも使って授業を行ったり、いろいろな情報を取り入れたりしているところでした。

あとは、父親がダンボールの会社に勤めていて、ダンボールを使った工作をフロアの中で独自に考えて作り、隠れ家のような、自分の世界をつくっている子もいるのを見て、印象が残りました。

長く住んでいるにもかかわらず、教育委員になってからも初めて行っただけだったので、早く行けばよかったと反省の面がありました。

以上です。

○事務局 ありがとうございます。

そのほか、ありますでしょうか。

〔「なし」と言う者あり〕

○教育長報告

○事務局 では、次に移ります。

それでは、日程5、教育長報告。井上教育長お願いします。

○井上教育長 それでは、教育長報告をお話しします。

7月5日、栄町で行われた印旛郡市民スポーツ大会開会式に出席し、その後、白井市で行われました白井市の結団式に出席いたしました。結果ですが、1位が佐倉市、2位が印西市、3位が四街道市で、白井市は惜しくも第4位で、3位の壁が厚いなど、来年は目指していただければと思っています。

10日、白井第二小学校で行われた北総教育事務所指導室訪問、

11日、印旛地区教育長会議、

16日、白井第一小学校、桜台小学校の北総教育事務所次長訪問、

17日、中学生平和使節団派遣事業結団式へ出席いたしました。

23日、大塚製薬と北総鉄道が主催している白井市熱中症対策標語コンテストの表彰式に出席いたしました。

26日、桜台センターで行われました「さくセン合宿～ナイトウォーク～」、小学生を対象に一晩かけて行う合宿の結団式に出席いたしました。

28日、市社会福祉協議会のボランティアセンターが主催している福祉サマースクール2025の開校式に出席いたしました。同じく31日には、閉校式に出席いたしました。

30日、文化会館運営協議会、31日、図書館運営協議会に出席いたしました。

以上です。

○事務局 ありがとうございます。

ただいまの委員報告、教育長報告で確認したいこと等ございましたら、挙手をお願いします。

〔「なし」と言う者あり〕

○非公開案件について

○事務局 次に、非公開案件について伺います。

報告第2号 「要保護準要保護児童生徒の認定について」は、白井市情報公開条例第9条第1項第1号に該当する案件であることから、非公開の審議が適切かと思えます。

報告第2号につきまして、非公開に賛成の委員は、挙手をお願いいたします。

〔挙手全員〕

○事務局 全員賛成により、報告第2号は非公開といたします。

なお、非公開案件につきましては、傍聴人に御退席を願いますことから、議事日程の順番を変更し、公開案件終了後に繰り下げたいと思えます。賛成の委員は挙手をお願いいたします。

〔挙手全員〕

○事務局 全員賛成でありますので、本日の議事日程は、そのようにいたします。

これより議事に入ります。

本日の議事進行については、白井市教育委員会会議規則第29条の規定により、教育長から事前に中里委員が指名されております。

6、報告事項、8、その他について、進行をお願いいたします。

なお、7の議員質疑はございません。

それでは、中里委員、よろしくお願いいたします。

○中里委員 ただいま指名されました中里です。

これより議事進行を行います。よろしくお願いいたします。

報告第1号 「白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について」

○中里委員 日程6、報告事項、報告第1号 「白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について」事務局より説明をお願いいたします。

○山本教育部参事 報告第1号 「白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について」報告いたします。

白井市教育委員会は、白井市附属機関条例（平成24年条例第24号）第4条第1項の規定により、白井市いじめ対策調査会委員を委嘱したので報告します。

裏面を御覧ください。白井市いじめ対策調査会委員名簿です。

1番、学識経験者、笠井孝久、千葉大学教育学部教授。

2番、学識経験者、李権二、白井聖仁会病院医師。

3番、学識経験者、長岡知、順天堂大学スポーツ健康科学部専任准教授

4番、学識経験者、花屋哲郎、秀明大学学校教育学部教授

いずれも再任で、任期は、令和7年7月1日から令和10年6月30日までの3年間です。

以上、報告いたします。

○中里委員 ありがとうございます。

報告第1号について、御質問等がありましたら挙手をお願いいたします。

[挙手なし]

ないようですので、報告第1号について終わります。

次の報告第2号は、非公開案件のため、日程8、その他へ移ります。

○その他

○中里委員 その他です。何かありましたら挙手をお願いいたします。

○高花文化センター長 図書館の令和7年度蔵書点検報告書について、御説明をさせていただきます。

図書館では、利用者へのサービス維持と財産管理のため、毎年、蔵書点検を行っております。

蔵書点検は、図書館と各センター図書室にある資料を1点ずつ機械で読み取り、電子計算機で管理しているデータと照合させ、資料の紛失などを調べる作業です。

今回、所在不明数は、図書館と各センター図書室を合わせて240点でした。昨年度よりも20点減少しております。そのうち、ほとんどが貸出手続をせずに、無断で持ち出されたものと思われます。

不正持ち出し防止のため、管内の見回りを強化し、不明資料の発生を防ぐとともに、一部の資料を書庫やカウンター内で管理するなど、配下場所を変更しています。

なお、この結果につきましては、昨日開催しました図書館協議会に諮ったほか、「広報しろい」や「センターだより」などで周知をしていきたいと考えております。

以上になります。

○中里委員 ありがとうございます。

ほかにございますでしょうか。

○井上教育長 私から、第2期白井市教育振興計画の進捗状況について、説明をさせていただきます。

先ほど総合教育会議で教育大綱の案が固まったので、それを受けまして白井市教育振興計画も固めていくという流れになっています。

この策定のコンセプトについて、まず説明させていただきます。

左から、1の国の第4期教育振興基本計画、右側の上には書いているのは、白井市第2次総合計画、右側の下には、先ほどの白井市第3期教育大綱、この三つの計画、大綱に基づいて白井市教育振興計画をつくっていきます。

左側の上から国の第4期教育振興計画で、(1)として、現在の社会の現状と変化ということで四つの提言をしています。

①として「予測困難なVUCAの時代」。VUCAというのが、その四角で囲まれていて日本語で、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性、今の社会が特徴としている時代になっている。

②として、「少子化・人口減少・高齢化」ずっとこの時期を迎えています。

③として、「世界情勢の不安定化」戦争をはじめ、世界情勢がとっても不安定な状況になっている。

④として、今年の猛暑もそうですが「地球環境の変化」。

(2)として、国も県も各市町も、教育振興基本計画は、予測困難な時代の教育の羅針盤にし、方向性、道筋を指し示し、明かりを灯すものにしてくださいということです。

(3) これからの日本の教育が目指すものとして掲げているのが、①として、持続可能な社会の創

り手を育成してくださいということ。今の市で言いますと小学生、中学生、県で言うと高校生も含めて、持続可能な社会という、今の世界のキーワードになっています。SDGsでも使われているところなので、大きな教育の目的になっています。

②で、教育や学びを通して、子供や大人、全ての市民のウェルビーイングの向上。右側に四角で囲みましたが、みんなが幸せでいい状態である、ウェルビーイング、こういう社会を目指していきましょうということ。教育でも、そういうものを向上させていきましょうということです。

一番下で、持続可能な社会の創り手と同じですが（４）の基本的な方針として、①グローバル化・不透明化する社会へ対応する人材の育成。

②として、よく出てくるキーワードで、誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す教育をしてください。

③が、地域や家庭で学び合い、支え合うことのできる教育の推進。教育大綱にも出てきた、支え合うということを教育でも推進してください。

④として、教育DXの推進。これからの大きな教育のコンセプトになっていくということです。

右側の、第6次総合計画、市長さんから説明ありましたが、将来像は、「世代を超えた笑顔と豊かさを未来へつなぐまち」ということです。

六つの柱があって、市長の最初の若い世代が定住したいまちということで、若い人たち、これから家族が増えていく、そういう人たちが住みやすいまち、そのために教育は大きなポイントになっていくだろうということです。

柱のうちの（３）ですけれども、自ら学び育ち、チャレンジできるまち。ここが教育に関係する。子供たちだけでなく、大人もずっと学んで育てていける。そういうまちにしなければいけないということなので、教育の果たす役割は大きいと言われています。

3番で、白井市第3期教育大綱では、三つの方針、持続可能な社会の創り手を育て、市民の生涯の学びを応援します。それから、教育をみんなで支え合う仕組み。これは、環境とか仕組みづくりということで、これが大綱としては新たな視点が入ってきたと思っているのですが、学校や地域だけではなく、民間企業、NPOなど、各種いろいろなものを活用して教育を高めていくことが求められているので、それに沿って市の教育振興基本計画も考えているところです。

第2期教育振興基本計画のコンセプトで特徴的なのは、右側の一番上の基本理念のところ、教育大綱にもありましたが、周りを囲んでいるところが前回よりかなり多くなっています。前はもっと少なくて、みんなで高めようと関係するものはいろいろなところを活用して、教育環境、教育結果の向上に努めていきましょうということを表しています。

右側の真ん中の基本方針ですが、前は四つの分野があり、このほかに社会教育というのがありました。今回は、4分野を3分野に縮小しましたが、社会教育については、公民館などセンターが担っているところで、分野としては分離いたしました。

全体として、前回の振興計画では、53の事業があったのですが、41に絞っています。今日は詳しく見られないかもしれませんが、また資料はお渡しします。

左側の上の部分は、学校教育です。九つの方針、23の施策、24の事業を体系化しています。子供の表明権の推進として、スクールサミット、今までは、事業名はついてなかったのですが、いろいろなところを活用し、広げていきたいという考えがあるので、事業として独立させて、いずれステッ

プアップしたものにしていきたいということで、一つの項目をつくっています。

平和教育推進事業ですね。これも広島がありますので、一つの事業としました。

コミュニティ・スクールも全校で始めるので、一つの事業としました。

部活動の地域展開。今までやっていますけれども、事業として新しく加えたものです。

NPO・企業・地域団体との連携・協働というところですが、具体的に実際にやっているのは、今年で中学校全部終わりましたが、千葉大学の先生が各中学校に行って、脱炭素の未来の白井を考えるという事業です。熱中症対策標語も、小中学生が標語を考えてボカリスエットの太塚製菓と北総鉄道とコラボしてやっていただき、企業やNPOや地域団体と連携し、うまく活用した、そういう事業を展開していこうという考えです。

一つ新しい案がここにあるのですけれども、学校での問題解決の支援ということで、学校問題解決支援事業。これは今、実際には何も行っていません。

今後、学校で何か対応が難しくなったような問題が起きたときに、学校だけでは大変で、教育委員会だけでもなかなか難しいという課題も出てくるときがあるので、そういうときに専門的に対応してくれたり、アドバイスを頂けたりするような人材や組織を国が補助金を出して、県ではいくつか行っています。

全市町に回るぐらいはまだ全然ないので、次の教育振興基本計画の中では、やっていきたいと、いつになるかははっきりしませんが一つの考えです。

家庭教育については、これまでのものを継続しています。

生涯学習については、市民の生涯学習の充実ということで、市民大学校です。市民大学校を発展的に分離して、生涯学習課としては仮称ですが、ハッピーライフ Labo ということで、市民大学校の役割が、市民のリーダーをつくっていくという目的が大きかったので、生涯学習はそれではなくて、市民の教養とか楽しみとか、人生を豊かにするもの、何でも楽しめるものをやっていくような企画がいいんじゃないかということで、仮称で、市民大学校を分離して、生涯学習課がやるというような感じです。

もう一つは、小学生職業体験事業です。ワーキングキッズアドベンチャーが指定管理者の関係で、名前を変えて「子どもの夢 おしごとランド」をやるのですが、それとは別に、マッチアップするのかもしれないのですけれども、範囲が狭いので、全市に広げられるような、子供の仕事体験ができるようなイベントを考えていこうとなっています。

これらについては、各担当課や担当者がつくっていますので、今後、御意見を伺う機会は設けたいと思います。本日は、この現状報告とさせていただきます。

以上です。

○中里委員 ありがとうございます。

ほかにございましたら挙手願います。

〔挙手なし〕

特にないようですので、これより非公開案件に入ります。

非公開案件 ○報告第2号 「要保護準要保護児童生徒の認定について」

以上、本日の報告事項については終了です。

この後の進行は、事務局にお返しいたします。

○事務局 中里委員、ありがとうございました。これより事務局が進行を行います。

○その他

○事務局 その他で連絡等ありましたらお願いします。

それでは、事務局から、9月の会議日程をお知らせします。9月の定例会は、9月2日火曜日午後2時、場所は東庁舎3階302、303会議室になります。

事務局からは以上です。

○教育長閉会宣言

○事務局 日程9、閉会宣言。

井上教育長、お願いします。

○井上教育長 以上で、令和7年第8回白井市教育委員会定例会を閉会いたします。

お疲れさまでございました。

午後3時37分 閉 会